

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ふくじゅそう

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	入浴を楽しむことが出来る支援	新人職員が増え、重度化した利用者の入浴に手間取ることもあるので、浴槽や機器類を安全に入浴出来る環境と体制に整え、利用者が安全で、職員に負担のかからない入浴支援に取り組んでいく。	開設12年目を迎え、利用者の重度化がここまで進むことが予測できなかったため、家庭にある健常者が使う浴槽になっていて、重度化の利用者の入浴が困難になっているので、入浴支援の在り方を検討していく。	12ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議にたくさんの家族や、地域の方が参加しているので、もう一歩進んだ会議を開催し、地域の困り事や高齢者、家族、地域住民が協力して、地域の安全と高齢者の安否確認等を地域の方と協力して取り組んでいく。	家族の力強い協力と、地域住民の理解と支援を得て、独居老人や老々介護、認知症高齢者等の安否確認をしたり、認知症予防介護や認知症カフェ等を地域全体で取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。